



令和5年度 授業改善推進プラン

多摩市立和田中学校

1 学力向上を図るための全体計画

<本校の教育目標>

広い国際的な視野に立ち、人間社会の幸福と発展のため、自ら学ぶ意欲をもち、勤労、奉仕と責任を重んじ、健康で、自主性と創造性に富む、情操豊かな生徒を育てる。

○じょうぶな体をもった生徒 ◎深く考え、進んで実践する生徒 ○感受性ゆたかな生徒



<学校経営方針（学力向上に向けた要点）>

目指す学校像 主体的に学び、豊かな心を醸成する。生徒・教職員がともに伸びる学校

目指す生徒像 「聞く力」 他者の意見や考えに素直に耳を傾け、知識を深める

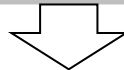
「考える力」 深く考え、正しく判断して自分のものとする

「表現する力」 意見や考えを正しく発信するとともに、自ら進んで行動する

生徒の育成

実現に向けた柱となる取組

「学習の保障」（「学力の保障」「健康・体力の保障」「活動の保障」「進路の保障」）のために、良好な学習集団づくりを行う。教育活動全般で主体的・対話的に学習活動を行い、関わりの中で他者の考えを参考にして自分の考えを深めていく集団を目指す。また、全国学力・学習状況調査の結果を基に、学習課題を的確につかんで解決することを積み重ね、基礎学力を養う。



<確かな学力を育成するための具体的な方策>

1 学力向上を目指した授業の工夫

- ・本時の目標の明示とまとめの充実
- ・ I C T機器の効果的な活用
- ・言語活動を取り入れた生徒主体の授業
- ・思考力・判断力・表現力等の育成
- ・思考や理解を深めるノート指導
- ・指導と評価と支援の一体化
- ・小テスト等の活用

2 個に応じた指導の充実

- ・少人数習熟度別授業の推進
- ・生徒による授業評価の活用（年2回）
- ・特別支援教育コーディネーター参加の校内委員会（週1回）
- ・各種調査結果の分析と活用
- ・学力向上推進事業を生かした放課後学習（Study+）の充実

3 教育課程編成上の工夫

- ・授業時数の確保
- ・ E S Dの推進
- ・和田中地域未来塾（朝プロジェクト・Study+）等の充実・発展

4 教育環境の整備

- ・タブレット端末、プロジェクター等、 I C T機器の効果的な活用

5 家庭・地域との連携

- ・家庭学習の定着
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- ・あいさつ運動の充実
- ・市民キャリア等推進事業（伝統文化体験）における地域講師の方々との交流
- ・地域のボランティア活動への積極的な関わり